

H29年度診療放射線技師養成大学の訪問(第1回目)

【日時】 平成29年10月26日(火)

【場所】 つくば国際大学

【内容】 1部 学生へのプレゼンテーション

1 JSRTおよび関東支部の紹介 梁川支部長
2 学会活動と仕事の両立 坂本副支部長

2部 学生との意見交換

【大学の参加者】 学生, 教職員: 約120名

【学会の参加者】: 梁川, 坂本, 仲田, 加藤 合計4名

【概要】

今年度初めて企画した「大学訪問」の初回として、つくば国際大学を訪問した。梁川支部長、坂本副支部長、仲田総務委員長、根本財務委員長、加藤編集委員長の4名が参加した。

当日は坂野学科長にご挨拶した後に、4年生による卒業研究発表会に我々も参加させていただき学生のみなさんの成果を聴講した。

卒業研究発表会の終了後、まず梁川支部長が、当学会の案内や関東支部の活動を紹介した。また就職先で新人としてどのように医療の中で働き始めるのか、そしてどういった人材が職場から必要されているのかについて講演した。続いて坂本副支部長が、研究・学会活動と仕事の両立について、診療放射線技師の臨床業務の中で直面する課題に対して、研究者や多職種の医療者とコミュニケーションしながら、工夫や研究を重ねることで医療への貢献と同時に学術的な貢献にもなることを事例の紹介をしながら話した。

講演終了後、加藤編集委員長がファシリテータで4名の学生のみなさんと、卒業研究の感想、大学での勉強と生活、そして今後の進路や就職希望などについて、フリートーク形式で意見交換をした。

まとめ

- ・支部より参加した理事らの意見として、今後関東支部として地域の教育機関と顔の見える関係・協力関係の構築をしていくこととした。
- ・関東支部で様々な領域と場所で開催している研究会やセミナーは学生は無料参加できることを紹介した。



卒業研究発表会終了後の支部長の講演



講演終了後、4名の学生と懇談